

(様式第3号)

企業・団体名 (スワテック建設株式会社)

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.11.30様式改定】

カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【差別的禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本			・採用や評価、福利厚生などのあらゆる雇用条件において、性別や年齢、障害などによる差別をしない体制を構築している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本			・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に記載。 ・研修の実施、社内及び社外相談窓口を設置している。 ・社員の子育て応援宣言(長野県)に登録している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1		
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本			・毎月の時間外労働の状況について安全衛生委員会で共有し、対策・改善を行っている。									8.5 8.8								
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	【非該当】		・外国人労働者を雇用していない。				4.4					8.7 8.8		10.2 10.3						
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本			・毎月現場/トロールを実施。 ・安全大会を開催し、協力業者を含めた関係者の安全意識向上を図っている。 ・現場ごと毎日のKYK活動の実施を行っている。 ・ISO45001:2018認証取得し、労働安全衛生マネジメントシステムを構築している。					3				8								
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本			・ストレスチェックの実施を行い、希望者には専門家の面談等を行っている。					3												
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本			・子育て中の方など、それぞれの状況に応じて時短での就労を取入れている。 ・時間単位での有給休暇取得制度を取り入れている。					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本			・各種社外研修会に積極的に参加。 ・社内勉強会の開催。 ・資格取得を費用面でバックアップしている。					4	5.5			8	9							
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本			・全社員を正社員として雇用している。						5.5				8.5		10.2 10.3					
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ			・協会けんぽ「健康企業宣言」を行っている。 ・健康経営優良法人の認定を毎年取得。							3				8						
環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本			・ manifestsの管理、産業廃棄物処理計画の作成。 ・電子manifestsの導入											11.6 12.4		14.1				
	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本		【予定】	・SBTに準拠した温室効果ガス排出量の把握を行う。(2024年中)									7.3				13				
	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本		【予定】	・中小企業向けSBTの認証取得を行う。(2024年中) ・専門委員会を設置し、排出抑制に向けた取組について共有していく。(2024年中)										7.2 7.3				12.4 13.3			
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本			・法令で禁止されている有害化学物質を把握し、適切な使用に取り組んでいる。						3.9		6.3				11.6 12.4					

カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本			・重機等の給油時には、オイルマットを使用することで油流失事故を防いでいる。 ・適切な施工計画を立て、土砂の河川への流出や地盤沈下などを防いでいる。						6.6									15				
	【3Rの推進】 ・ リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本			・アスファルト合材、砕石などは専門業者に搬出しリサイクルに取り組んでいる												12.5	14.1						
	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ									6.4 6.6													
	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				・ISO14001:2015の認証を取得し、環境マネジメントシステムを構築している。			3.9		6	7					12	13.3	14	15				
	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ			【予定】	・ホームページにて環境への取組みを開示する。 (2025年中)												12.6						
	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ				・本社社屋に太陽光発電設備を設置している。						7.2							13					
	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ																12.2	13	14	15			
公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本			・コンプライアンスの遵守を全社員に周知している。 ・就業規則へ明記している。																16	16.5		
	【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本			・コンプライアンスの遵守を全社員に周知している。 ・就業規則へ明記している。																	16		
	【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本				・設計データ等は専用のNASに保存し、アクセスを制限している。							8.2 8.3	9										
	【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本				・特定個人情報取扱規程を制定している。																	16	
	【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ			【予定】	自社事業において該当物があるかの把握を行う。																	16	
	【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ			【予定】	・協力業者の企業活動などについて現場担当者間、会社間を問わず確認作業を行う。 ・工事下請基本契約書に該当事項を明記する。					5			8		10		12	13	14	15	16	17	
【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5～追加) ・ 中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本			【予定】	パートナーシップ構築宣言の実施を目指す(2025年)							3			8	9	10						17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
 （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
 ※1…組織の社会的責任に関する国際規格 ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定